



大きく翔け！二十歳の式典

訓子府町二十歳の式典



議 会 だより

くんねっぷ

No.220 12月定例会
2024年(令和6年)2月1日

発行: 訓子府町議会

【特集】いま町には何が必要か？

地域おこし協力隊ってなあに？

6P | 一般質問
町政を問う

14P | 議員研修報告
研修で学ぶ

15P | おじゃまします！姉妹町
津野町へ表敬訪問

議会ネット配信中
チャンネル登録
よろしくね！



ギカイクン



協力隊ってなあに？

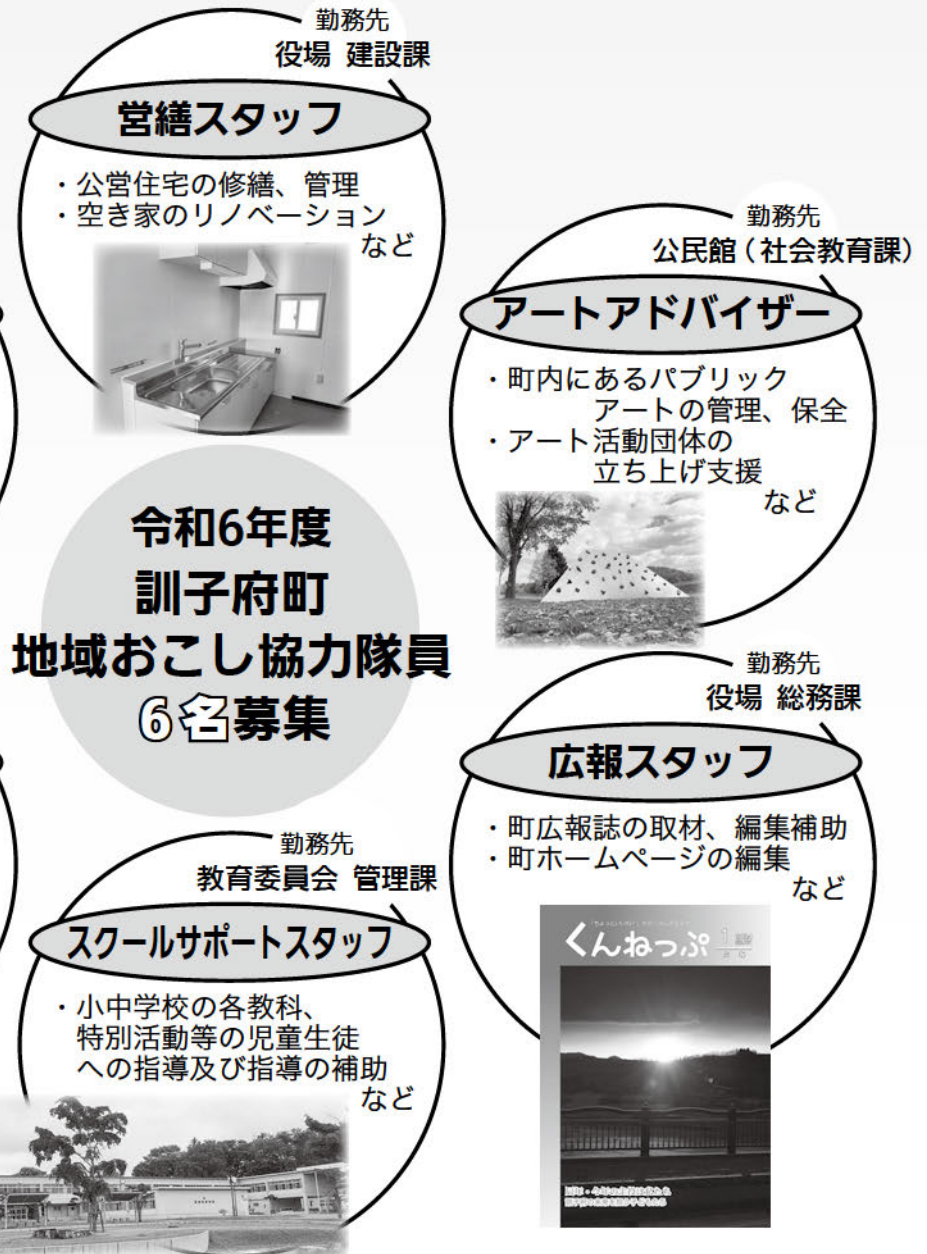
地域おこし協力隊との関係は

訓子府町の思い



訓子府町では、未来に向かって新たなまちづくりを進めていくため、新たに6名の協力隊員を募集しています。協力隊員のスキルや能力を生かした活動がまちづくりに発揮されるとともに、斬新な視点によって地域が活性化され、魅力的なまちが創造されることを期待しています。

また、活動いただく協力隊員が安心して移住・定住していただくために、町として隊員に寄り添いながら支援をしていきます。



【特集】地域おこし協力隊との関係は



地域おこし協力隊についてはこちらから (JOIN ニッポン移住・交流ナビ)

地域おこし

いま町には何が必要か？

地域おこし協力隊

都市地域から人口減少や高齢化などの進行が著しい地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。

隊員を任命するのは各地方自治体であり、活動内容や条件、待遇は、募集自治体によりさまざまです。任期はおおむね1年以上、3年以内です。

隊員の活動目標や内容を折に触れて私たちに伝えてほしいわね。
(70代 女性)

素敵なスクールサポートスタッフが来て、よりきめ細かな指導体制が整ってくればうれしいです。
(20代 女性)

地域おこし協力隊？

町民の皆さんに地域おこし協力隊について質問してみたよ
いろいろなご意見があったよ

今まではどんな活動をしてきたかよく分かりませんが、これからは見える形で活動してほしい。
(40代 男性)

町民の思い

協力隊員のユニークな発想により新たな取り組みが生まれ、町が活性化すればいいですね。
(50代 男性)

都会から来る人なら新しいことを考えてくれそうで期待できます！
(40代 女性)

議会の思い

町が6名の地域おこし協力隊員の募集をしたことは評価します。議会では過去から多くの議員が質問するなど強い関心と期待があります。新鮮な能力と実践力を携え本町を選択してくれる隊員が活動しやすい環境づくりや町民の受け入れの整備を支援したいです。

初めは役場中心に配置されますが、やがては自主的な活動や民業展開を目指す隊員が増え、町に活力が増すとうれしいですね。



補正予算 (主なもの)

勉強に
集中できる
環境が整うね



◇エアコン設置工事

.....7590万円

町内各小中学校へのエアコンの整備にかかる費用。



◇プレミアム付商品券発行事業補助金

.....2546万1千円

プレミアム付商品券の発行にかかる費用。



条例の改正など

- ◇町税条例の一部を改正する条例
- ◇訓子府町簡易水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- ◇オホーツク町村公平委員会規約の変更
- ◇訓子府町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定

12月 定例会

12月12~13日

町から提案された議案は、各会計補正予算2件、規約の変更1件、人事案件2件、条例の改正3件ですべて原案どおり可決、承認しました。
その他議員提案の認定6件、報告1件はすべて原案どおり可決、了承しました。

定例会

訓高生と

オホーツク総合振興局職員の皆さんが

議会傍聴！

1日目にオホーツク総合振興局の新人職員さんたちが
2日目に訓子府高校の2年生の生徒さんたちが
議会傍聴に来てくれました。



議案説明を視聴できます

わたしは こう判断



全議員賛成により可決した議件名

令和5年度各会計補正予算

○一般（第9号・第10号）

条例の一部改正

- 町税条例
- 訓子府町簡易水道事業の設置等に関する条例
- 訓子府町手数料徴収条例

規約の変更

○オホーツク町村公平委員会規約

令和4年度各会計歳入歳出決算の認定

- 一般 ○国民健康保険 ○後期高齢者医療
- 介護保険 ○下水道事業 ○水道事業

人事案件

○固定資産評価審査委員会委員の選任

報告

○出納検査結果報告認

その他

○議員の派遣

※12月定例会では賛否が分かれた議件はありませんでした
 ※山田議長は採決に加わりません

町長からの 行政報告



◇教育費指定寄付について

札幌市にお住いの吉岡高広様が経営される株式会社吉岡経営センター様から、訓子府町認定こども園の環境整備のために役立てていただきたいと100万円の寄付がありました。

寄付金につきましては、社会資本整備基金に積み立てし、今後活用させていただきます。



訓子府町認定こども園



もとう みつひと
武藤 充人さん
(末広町)

◇議会に望むこと

更別村のコミュニティナースの取り組みを訓子府町でも広めてほしいです。

◇傍聴の感想は？
 傍聴前に予約や登録が必要と思っていました。が、そうではなく、途中入退場もできて、気軽に行きやすいと思いました。

◇傍聴のきっかけは？
 折込チラシを見て、知り合いが一般質問すると知ったので、傍聴に来ました。

コミュニティ インタビュー

※12月定例会は48人の傍聴がありました。



一般質問は議員が、町の行財政全般にわたり事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点を質^{ただ}すものです。

町政を問う



6人の議員が質問

- ◇西森 信夫 議員…………… P 7
 - ・町民の日常生活支援は
- ◇渡邊 智大 議員…………… P 8
 - ・公務員の定年延長に伴う今後の職員定数管理と新規採用について
- ◇北川 克良 議員…………… P 9
 - ・認知症について町の取り組みは
 - ・性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律の問題点は
- ◇村口 鉄哉 議員…………… P10
 - ・第5次訓子府町行政改革大綱の進捗状況について
 - ・自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進の考えについて
- ◇谷口 武彦 議員…………… P11
 - ・消防体制のこれからについて
 - ・GIGAスクールについて
- ◇大野 良弘 議員…………… P12
 - ・働く場の確保について
 - ・地域おこし協力隊の募集について



一般質問の記事は、各議員が音声データを基にして書き上げたものを掲載しています。

問 町民の日常生活支援は

町長 町民の意向を聞き対応していく

買い物難民対策

問 高齢者、障がい者、車を持たない町民の移動など町民のニーズに応える方策は。

町長 買い物難民とは、「高齢化や単身世帯の増加、流通機能や交通網の弱体化とともに、食料品など日常の買い物に困難な状況におかれています。その対策は、

- ① 住民地域に店を作る。
 - ② 店への移動手段を提供する。
 - ③ 注文した商品を自宅まで宅配する。
 - ④ トラックなどの移動販売などがある。本町の買い物などの支援は、民間企業の独自のサービスとして宅配や移動販売が行われている。
- 問 毎日の暮らしへの支援策は。
- 町長 日常的な移動の支援として、障がいがある方については、対象者の基準に基づいた支援をしている。さらに75歳以上の全町民に対し高齢者ハイヤー利用サービスといった移動手段の支援を実施している。現状では、行政と民間企業の両方からのサービスによる買い物などの支援をカバーしている。今後も全庁的な情報共有に努めながら対応を図っていく。

ドラッグストア対策

問 ドラッグストアの誘致に関する情報と将来の考えは。

町長 本町では、民設民営方式による設置が最善と考えているが、道内で経営展開中の事業者が本町にて出店する可能性については、商圏規模などから採算性が悪く単独での店舗出店は困難な状況であると聞いている。

今後、ほかの自治体事例や道内のドラッグストアの出店動向を見極め、俯瞰的な視点で慎重に検討することが重要であり、その方向

性を導くためには一定の期間を要することを理解いただきたい。

問 町民の日常生活での生活用品は必要不可欠である。ドラッグストア出店要請を町長が自ら行き、会社に直接要望する考えは。

町長 私は、どこにでも出向き、どんどん要望していきたくと考えている。

置き雪除雪対策

問 町が示した高齢者世帯「置き雪除雪」事業を実施する町民周知への方法は。

町長 今年度より対象世帯を75歳に引き下げて

実施し、広報のほか町内会にも協力いただき周知している。申込件数は31件となっていて今年度より本格稼働する。

問 高齢の方で、広報などを見ない方に理解不足が出ているが周知方法は。

町長 町内会長、役員の方、回覧板で回り、もう一回広報以外でも周知していただいている。町内会や役員の方で手続きたり、手伝いしたり周知の方も併せて行っている状況である。



にしもり のぶお 西森 信夫 議員

今年は物価の安定と世界平和を期待する

問 高齢者ハイヤー利用に関して現状の台数では町民の要望に答えられないのではないか。

町長 事業者とのヒアリングなども交えて、利用形態も分析し事業者と連携する対応をしていきたい。



訓子府にほしいドラッグストア





わたなべ ともひろ 議員
渡邊 智大

2月は1か月間
育児に専念します

問

定年延長後の新規採用計画は

町長

10年は年1名以上の採用を継続

定年延長による 今後の働き方と採用

問今年度から公務員の定年退職年齢が段階的に65歳に引き上げられることに伴う、今後の60歳以上の職員の勤務形態と新規職員の採用計画は。

町長今後の60歳以上の職員の勤務形態については、組織の新陳代謝を確保し組織活力を維持する目的で、60歳で管理監督職勤務上限年齢制いわゆる役職定年制により、管理監督職以外の職へ人事異動することとなる。異動後は係長職の職責を担い、職責に見合った職務に

従事することとなる。新規採用は、定年延長制度も含めた今後の職員数の推移や年齢構成などを考慮しながら、今後10年程度は年1名以上の採用を継続したいと考えている。

ミスマッチ防止の 今後の取り組み

問採用5年以内の若年の離職者も5年前と比較して増えており、数少ない採用者の中でいかに町との業務内容のミスマッチを防ぎ、優秀な職員を採用するか、新たな対策も必要となる。入庁希望者へのインターンシップ制度の導入や勤務内容の紹介ページの充実などを行う考えは。

町長インターンシップは、現在も高校生の就職体験などの受け入れをしているが、個人情報保護の観点から、牧場や認定こども園など

の現業部門での受け入れに限られている。さまざまな課題をクリアした後に実施に向けての検討を進めていきたい。

また、現在の受験希望者はSNSなどにより情報収集をしており、勤務内容の紹介ページも含め、SNSを活用し、受験希望者とのミスマッチ防止に努める。

人事評価面談時 キャリア形成面談

問リクルート就職みらい研究所の今春の就職が確定した学生への調査では、自らの知識や経験を糧に希望する地域で成長することを求めている傾向が見られる。

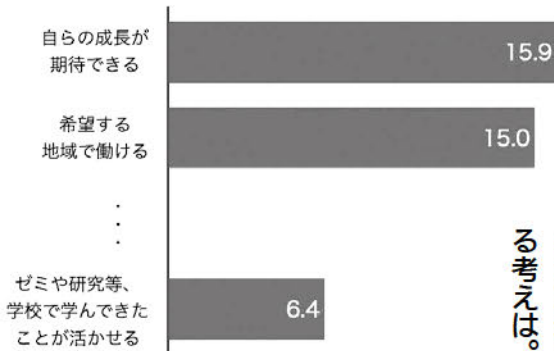
町長異動希望調査の導入や職員のキャリア形成に関する定期面談などを行い、職員の希望を把握し、成長を実感できる職場づくりを進める考えは。

来年度に機構改革

問町長が来年度取り組むと明言している「地域課題や特定課題に柔軟に対応できる組織改編」の狙いは。

町長担当部署が複数課にまたがる課題に対して新設を含む担当部署の明確化を行うことや、各課が抱える同系統の課題を一元管理し、計画的に課題解決をする部門の創設。行政運営の効率化に対応する部門を設け、職員がより町民の声に直接応えることができる環境整備を実施する。

就職先を確定する際に最も決め手となった項目



就職プロセス調査 (2023年卒) / リクルート就職みらい研究所 より抜粋



渡邊議員の一般質問を視聴できます

問

認知症理解に関する取り組みは

町長

各種養成講座を開催している

認知症の町の取り組み

問 認知症への理解に関する現状と取り組みは。

町長 認知症をめぐる偏見や誤解は社会の中に少なからずある。認知症は誰もがなり得るものであり、家族が認知症になることを含め、身近なものとなっている一方で認知症に対する誤解で本人や家族がづらい思いをし、

閉じこもりがちになる場合もある。

町では認知症を早期に発見し、速やかに対応できるような認知症サポーター養成講座を開催している。

また、子ども向けの養成講座を、総合の授業で「認知症を知ろう」をテーマに行っていて、お年寄りのイメージや認知症になったらどのようなことが起こるの

か、困るのかサポーターとしてできることを児童生徒と話し合い、接し方などを学んでいる。

問 家族に対する支援は。

町長 町では認知症総合支援として保健師などがチームで訪問支援を行う認知症初期集中支援チーム事業を展開している。

また、相談できる場所の一つとして、認知症カフェ「かなえーる」を月に一回、開催している。

ドキドキ！
心拍数血圧上昇中！

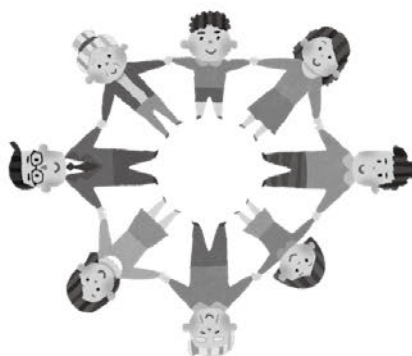
北川 克良 議員
きたがわ かつよし



い場合は、施設サービスを利用し、安心して暮らせるよう支援をしている。

問 認知症の予防に関する取り組みは。

町長 高齢者が認知症について正しい知識を持ち、自ら介護予防・認知症予防に取り組めるように高齢者に関わる関係機関が連携して、今後の高齢化時代に向けて各種施策事業に取り組んでいく。



問

LGBT理解増進法に関する問題点は

町長

不安の声は十分承知している

問 公衆浴場で自称女性の男性が女湯に入っていた場合の町の対応は。

町長 全国の自治体に公衆浴場では身体的特徴で男女を判断し、混浴させないとの通知が出された。身体的特徴で判断し、退出させる。

問 公共のトイレ・更衣室で女性を自称する男性を見て苦情を申し出た時、理解を進めると悪意のある人に利用される可能性があり、女性や子どもに危険が及ぶのではと思うが、町の考えは。





むらぐち 鉄哉 議員

議会のやりとりは
ガチです

問

町行政改革大綱と公約の達成度は

町長

新規事業及び拡大事業を実施

問 新町政となり、行政改革と公約を含めた達成度や進捗状況は。

町長 「くんねっぷを守る6つの政策」を基本的方針として、子ども医療費助成を高校生まで拡大、農業者支援、物価高騰対策などを進めている。

問 農業者支援で、後継者支援はもちろんであるが、人口の増加対策として新規就農者への積極的な推進の考えは。

町長 農地の取得や農畜産物の販売もあるので、農協などとも連携し対応していきたい。

さらに、新規就農者等支援条例についても

平成27年に制定されたので、見直しを検討していく。

問 農業・商工業の就労者に対する支援制度の周知の考えは。

町長 町のホームページも古く、今後は、周知方法も時代に沿った方法で見直しを考えていく。

問 事務処理ミスを少なくするため、事務事業のスクラップ（効果の低いものを廃止）を積極的に進めていく考えは。

町長 何年も前から行っている事務をやめるには、町民を含めた議論が必要と考えている。

問 組織改編を考える中で、税の関係部署は特に重要であり、人員削減をすることなく適正な配置をする考えは。

町長 税務部署は、信用を低下させてはならないため、重々勘案し改革の方向に結びつけていく。

問 自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）は、いつごろから実施するのか。

町長 DXとは、ICT（情報通信技術を活用したコミュニケーション）の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること」と言われている。

本町の取組事項は、「行政手続きのオンライン化」「情報システム（情報通信技術）の全国標準化・共通化」であり令和7年度末から実施する。

その他「自治体A I：RPA（簡易作業の自動化）の利用促進」「テレワーク推進」による事務作業の効率化が期待できる。

問

町のDX推進は

町長

DX推進は町民の利便性向上

問 自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）は、いつごろから実施するのか。

町長 DXとは、ICT（情報通信技術を活用したコミュニケーション）の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること」と言われている。

本町の取組事項は、「行政手続きのオンライン化」「情報システム（情報通信技術）の全国標準化・共通化」であり令和7年度末から実施する。

その他「自治体A I：RPA（簡易作業の自動化）の利用促進」「テレワーク推進」による事務作業の効率化が期待できる。



行政改革大綱とよくわかるまちの仕事



村口議員の一般質問を視聴できます

問 消防体制強化の今後の考えは

町長 消防の定員は確保し体制強化を

訓子府消防団

問 行政として消防団活動の課題をどう捉えているのか。

町長 消防団員の確保が喫緊の課題となっている。現在の実員は90名、充足率86%である。

問 90名中、役場職員が占める人数は。

また、団と仕事の両立で弊害などはなかったのか。

町長 現在の入団者数は19名である。

町職員として災害活動が求められる場合、消防団より職場の災害業務が優先され、団活動に従事できないこともある。

問 署員と団員の交流が少ないと聞いているが。

町長 署員に分団担当を割り当て、各分団に担当者がお邪魔し交流を深めていきたい。



町民のみなさんの安全を守っている消防団

問 事故があった場合の心のケアは。

町長 災害現場や活動後に個別の聞き取りを実施している。

命に関わる救命講習

問 救命講習の実施内容は。

町長 大勢の事業所であれば、伺って実施している。少数の場合は、消防支署の研修室で実施している。

また、消防本部で毎月9日に行っており、それも案内をしている。

問 小中学校で救命講習などは行っているのか。

町長 平成30年に中学2年生を対象に行った。今後、進めていきたいと考えている。

問 自主防災組織で救急講習は行っているのか。

町長 実施していない。



十分な安全対策で訓練を行っています

消防行政のこれから

問 消防行政を、自賄い方式から委託方式に変えていく考えは。

町長 北見地区消防組合では、本部経費の一部を除く消防設備などの整備を構成市町が負担する自賄い方式をとっている。

業務委託した場合に、地域の消防力実態と地元負担のバランスが崩れることや、消防事務の運営に関し町や住民の意見が反映しづらいことが懸念される。

問 今後町の職員として防災担当など違うスキルを身につけることも必要ではないか。

また、学校や研修などで人員が減ることもありますが、消防職員の増員など消防体制の強化を図るなどの考えは。

町長 防災担当は人員的にいるかどうかの問題もある。消防の定員は確保し、町民の安心安全を守るために体制整備を行っていきたい。

このほかに「GIGAスクールについて」の質問をしました。



たにぐち たけひこ 議員 谷口 武彦

消防署員のみなさんの頑張りにもいつも感謝しています





おおの よしひろ 議員
大野 良弘

みんなで
地域おこし協力隊を
応援しましょう!!

問

町民が望む働く場の確保と課題は

町長

町内企業存置と創業支援に努める

商工会など関係団体と連携を図る

問 企業誘致を進めるためには、どのような体制や取り組みが必要と考えているか。

また、どのような企業を誘致したいのか。その進捗状況は。

町長 企業立地のための土地の確保や労働力確保の課題があり、直近10年では企業誘致の実績はなく、具体的な企業の誘致を進めている状況にはない。

本町では、既存の町内企業の存置対策や創業支援に重点を置いてきており、今後におい

ても商工会や金融機関などの関係団体と連携を図りながら、事業者の確保に努めたい。



労働力を増やすための仕組みづくりを

問 労働力を増やすためには、企業や個人に対してどのようなアプローチができるか。その体制と仕組みづくりが必要と考える。

その実践事例として



北見市においては、北見市雇用創造協議会を設立して、事業者向けの研修、求職者向けのスキルアップセミナー、企業と求職者のマッチングの相談会などを積極的に取り組んでいる。本町ではこの取り組みを調査研究されているか。

町長 その団体の名称および事業内容は把握しておらず、調査研究に努める。

問

協力隊の不安を除く支援体制は

町長

協力隊員と町民の意見を聞く

隊員の不安解消とみんなの意見を

問 募集する職種の中に福祉活動の経験のある人、手話のできる人、外国人の方、元プロ野球選手、薬剤師の資格のある人などを募集したいという考え方が全くない。

先進地である置戸町の協力隊員に、なぜ置戸を選択したのかを聞き取りしたが、20代・30代の方々は、3年後の定住に向けた未来像が見えない不安やいろいろな事情で置戸町を選択している。その不安を取り除く支援をすることが我々に求められていると考えるが、どう思うか。

町長 3年後に定住していただく目的の制度なので、会計年度任用職員としての仕事を主にしてもらいながら地域協力隊の希望などにも応じていく。

また、各々のスキルについての考えを捨てている訳ではない。

問 隊員の不安を解消し3年後に働く場の支援ができるように体制や仕組みをみんなで考えることが重要だと思うがどうか。

また、若い人たちの意見をよく聞いて対応してほしい。

町長 隊員本人の思いや希望をよく聞いて、十分検討しながら進めていきたい。



大野議員の一般質問を視聴できます

メロンの問題…作る人の立場でも、買う人の立場でも大変で深刻だなと感じています。

農家の人がみんなでちょびっとならなくてもメロン作りしていけば、どうかしら。

ちょっと驚いたこと。人口と世帯数のところをみて人口はととも減ったのはわかってましたけど、世帯数は昭和60年頃と変わっていないんですね。なんか意外でした。空き家も増えている気がしたので。

2ページ「くんねっぷメロンの現状と明日へのあゆみ」
くんねっぷメロンのピークが120名の会員と約2億円売上があったようですが、今は生産者の高齢化等でピークの10分の1までに減少とは寂しいですね。道内はもちろん、知っている人は道外でも「くんねっぷメロン」は有名ですよ。手間暇がかかり敬遠されるのかもしれませんが、何とかして「ブランド」守ってほしいですね。

全ての議員が一般質問に出てほしい。

16ページ タブレット導入検討研修会

「ペーパーレス」が叫ばれています。可能な限りペーパーレス化し、「紙の保管や書類を探す時間」にもコストがかかると思います。ただし、「全て」とはならないと思います。できることから少しずつ計画を立てて実行することが大切だと思います。

やはり議会だよりだけでは表現しきれない情報がネットでは見られていいですね。多岐に渡る質問に（たまに的外れ）回答する役場職員も大変そうに見えました。

議会

モニター ひろば

議会モニターからの意見
をご紹介します。(要旨)

- ◇議会だより(11月1日発行219号)
- ◇議会ホームページ
- ◇議会YouTube配信について

表紙の題・写真共によかった
と思います。

定例会レビューは町民ではない
目線がおもしろいなと思います。

いろいろな形で議会に興味を
感じてくれるといいですね。

定例会レビューのとおり、町長に
漠然と意見を求めているところは
不自然でした。



表紙をめくってすぐの特集記事で「くんねっぷメロンの現状と振興策」を取り上げ、裏表紙で生産者の紹介。くんねっぷメロン存続に対する意識の高さを感じます。さらに、生産者をカラーで紹介されているところも、印象良く感じられていいと思います。

19ページ 議長コラムより
議員のなり手不足は、ここ最近深刻ですよ。無投票や時には「定員割れ」も発生しているようです。議員さんの魅力って何でしょうか？議員さんからの発信力も必要かと思えます。

7ページ エアコン設置に関して
小中学校の各教室はもちろん、高齢者・小さな子どもが集まる施設や、公営住宅など徐々にエアコンが整備されるように願っております。

研修で学ぶ

議会基本条例に基づき議員研修を行いましたのでご報告します。

11月15日
10名参加
【斜里町】

北網ブロック町議会議員研修会

村口 鉄哉



「観光を軸とした知床ブランドディング、これまでとこれから」という題で斜里町プロジェクトマネージャー初海淳氏の講演が行われました。

知床の価値や再発見を広めていく目的のプロジェクトを7年前に始められています。

そのメンバーは、初海氏を含め、広告代理店、写真家、アウトドアメーカー、デザイナーといろいろな分野で活躍されている人々となっています。

さらには、「知床トコさん」というキャラクターグッズなどを販売し、「知床」のブランド価値を広めている活動があり、本町とは違ったPRを進めていることがわかりました。

12月15日
10名参加
【訓子府町】

訓子府町議会議員研修会

大野 良弘



「議会改革の基点〜開かれた議会を築く」という題で議会アドバイザーである北海道町村議会議長会参与勢旗三氏の講演が行われました。

道内の町村が抱える「議会改革の課題が何なのか」「議員のなり手不足解消の手だてはあるのか」の解説をしていただきました。

今後の議員間討議などにより、議員の中で協議を重ね、具体的な提案ができるように取り組んでいきます。

12月15日
10名参加
【訓子府町】

訓子府町議会議員研修会

西森 信夫



議員、議会としての役割、さらに時代の変化とともに、自らが考え方を変えていく必要性を学びました。

今回のテーマは議会アドバイザーである元衆議院法制局参事吉田利宏氏の「自治体議会のズレ、その分析と補正」でした。

10人の議員の見識の集まるところが議会であるが、それだけでは限りがあり、町民の関心があるところ、不満に思っているところについて、議会がシンクタンクの役割を果たすべきと語られました。久々の研修に議員としての職責を再認識する機会となりました。

姉妹町 津野町へ表敬訪問

津野町

令和5年12月2日～4日

訓子府町議会議長 山田日出夫
副議長 泉 愉美



川上副議長

伊田町長

泉副議長

谷協商工会長

池田町長

西元議長

山田議長

高橋議員

令和5年12月2日から3日間、伊田町長に山田議長と泉副議長が同行し、姉妹町の高知県津野町を表敬訪問しました。

高知空港では歓迎横断幕を掲げた池田町長や西元町議会議長はじめ行政・議会幹部の出迎えを受けました。

町長室に表敬訪問し、今後の姉妹町交流をますます進展させるよう誓い合いました。

翌日開催された津野町産業祭に参加し、多くの町民の方々とあいさつを交わし、声をかけられ、訓子府町の名

が定着していることを実感できました。

明徳義塾高校の和太鼓の素晴らしいパフォーマンスに続いて、壇上から



町長と正副議長が来場の皆さまに、我が町特産のタマネギとジャガイモ865袋をお届けしました。会場は押すな押すなの大盛況で笑顔の大波が演壇に迫ってきました。この

また、訓子府町商工会遠藤事務局長も町の特産品の紹介と販売に声をからしていました。我々の表敬訪問が姉妹町交流の拡大につながればうれしいです。

津野町の皆さんの姉妹町交流への積極的な意志を受けて、今後も何をすべきか、考えさせられました。



プレゼントを津野町の皆さんがとても楽しみにしていることが実感できました。

◆山田議長の感想

一つに「子ども大使の交流の輪を広げる」こと。参加希望の児童が選抜されず涙をのむ児童もいます。一部合宿式にするなど参加人数の拡大としては。

二つには「職員交流の職種」を事務職に限らず技術職や専門職に広げる検討を。三つには、両町のコラボ事業の全国的な展開は面白いと思います。

◆泉副議長の感想

我が町からのタマネギとジャガイモの配付を津野の皆さんが喜んでくれ嬉しかったです。

交流20年を超えて交流の深化があり熱い歓迎に感謝しました。

今後も多くの町民が交流を重ねるべきと思います。

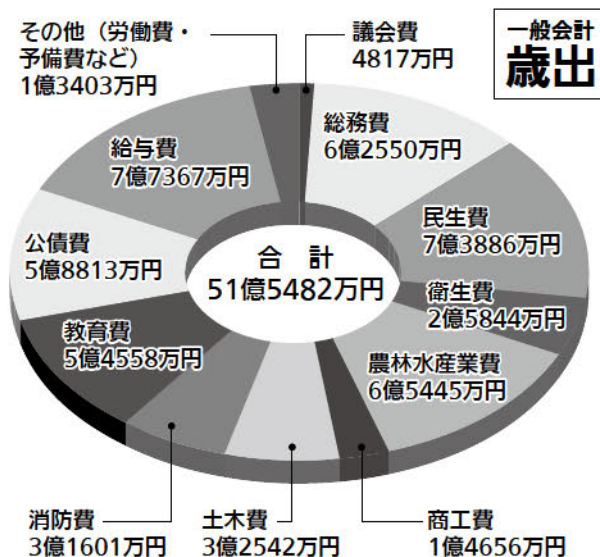
おじゃまします！姉妹町

令和4年度各会計 決算審査特別委員会 10月24日～30日

令和4年度の各会計決算審査をするため、決算審査特別委員会を開催し、5日間にわたり町担当者に詳細な説明を求め、慎重に審査・検証を行いました。

その結果「各会計決算はいずれも正当で認定すべきもの」として議長に報告しました。

12月の定例会では、委員会審査報告後、各会計の決算は全て認定（水道事業会計は可決及び認定）することに決定しました。



各会計決算

会計名	決算額
一般会計	51億5482万円
特別会計	
国保会計	8億2032万円
後期高齢者医療会計	9807万円
介護保険会計	5億8570万円
下水道会計	2億5260万円
合計	69億1151万円

水道事業会計決算

収益的収入及び支出	
収入	1億7088万円
支出	1億3899万円
資本的収入及び支出	
収入	1億2273万円
支出	1億5628万円



今回委員長を務めさせていただきました。委員は、偶然にも1期、2期、3期、4期目の議員構成の4人で審査にあたりました。各課に対して不用額の要因の聞き取り、事業効果や実績、事業の流れを重視し審査しました。



決算審査特別委員会

委員長 西森 信夫
副委員長 谷口 武彦
委員 余湖 龍三 北川 克良
議長 山田日出夫（オブザーバー）

決算審査特別委員会は、前年度に使った町のお金が適正に使われたかを、質疑応答を繰り返しながら審査・検証するとても重要な役割です。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により多くのイベントや研修、会議、行事が縮小・中止となり、それらの状況も聞きながら不用額や減額補正の説明をいただき審査しました。

『全て認定すべきもの』結果

町長への申し入れ事項

水道事業

水道事業では厳しい財政状況ではあるが、重要なライフラインとして老朽管の更新や有収率向上など、「水道ビジョン」の着実な推進をお願いしたい。

財源確保

町の施策の実施にあたり、財源確保に向けて補助金などを最大限に取り込むため、国や道の動向把握に努めていただきたい。

医療・福祉サービス

介護や医療、在宅福祉サービス、高齢者バス、ハイヤー利用サービスなどの福祉の各種事業は、引き続きサービス利用促進に向けた周知方法を工夫し、的確な制度活用となるよう努めていただきたい。

産業振興

町の活性化につながる産業振興に対する補助事業は、移住定住も含め各関係団体と協議をしながら、その効果が発揮できるように事業の継続をお願いしたい。

定例会レビュー

12月定例会を振り返る

議会運営委員会では、定例会終了後にその運営を振り返り、よりよい議会運営をめざしています。一部を紹介します。

反省点

一般質問通告書と実際の質問の内容が離れてしまっていた。



改善点

内容を絞り込んだ通告書の作成を議員同士で再確認していく。

◆一般質問通告書とは

事前に質問内容を行政側に伝え、準備を促すものです。ただし答弁調整をするものではありません。

質問も募集しています



議会のことをもっと知りたい

Q

決算審査って？



たれカツ乙女 くるねちゃん

A

町の予算(税金)が、適正で効果的に使われたかどうかを検証することだよ。

不適切や非効率なものが指摘されれば、町長は今後のまちづくりに生かすんだ。



ギカイくん

主なうごき

11月		12月	
2日	オホーツク圏活性化期成会北海道要望(秋季) (札幌市:議長)	28日	武部新衆議院議員との意見交換会 (東京都:議長)
3日	訓子府町功労者等顕彰式 (9議員)	29日	第67回町村議会議長全国大会 (東京都:議長)
5日	オホーツク圏活性化期成会秋季要望 (北見市:議長)	2日~4日	津野町表敬訪問 (高知県:正副議長)
9日	老連輪投げ大会 (議長) 北見地区市町議会議長会 (北見市:正副議長)	10日	A L P S 処理水関連の水産業支援等に関する説明会(オホーツク圏活性化期成会) (北見市:議長)
10日	きたみらい農業協同組合 合併20周年記念式典・祝賀会 (北見市:議長)	16日	第36回落成記念ゲートボール大会 (議長)
17日	こども園発表会(4歳児) (正副議長、総文委員長)	18日	訓子府町社会福祉協議会理事会 (議長)
22日	こども園発表会(5歳児) (正副議長、総文委員長)	1月	
23日	新穀感謝祭 (正副議長、産建委員長)	4日	武部新衆議院議員新年街頭演説会・ 新年初顔合わせ (北見市:議長)
		5日	訓子府消防団出初式 (9議員)
		7日	二十歳の式典 (正副議長・総文委員長)
		11日	訓子府町新年交礼会 (8議員)

議員の公務の出欠状況

議会基本条例に基づき公表します。

令和5年11月1日～令和6年1月31日

月日	会議名	山田	渡邊	西森	吉野	村口	谷口	余湖	大野	泉	北川
11月6日	産業建設常任委員会（所管事務調査）	○	△	△	△	○	○	○	○	○	△
10日	議会活性化特別委員会	○	○	○	○	私	○	私	○	○	○
14日	総務文教常任委員会（所管事務調査）	○	○	○	○	△	△	△	△	△	○
15日	北網ブロック町議会議員研修会（斜里町）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24日	議会運営委員会	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○
	議会活性化特別委員会（タブレット部会）	○	○	△	△	○	○	△	△	○	△
27日	第2回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総務文教常任委員会	○	○	○	○	△	○	△	△	△	○
	産業建設常任委員会	○	△	△	△	○	○	○	○	○	△
12月5日	議会広報特別委員会（サポート部会）	○	病	△	○	△	○	△	△	○	△
12日	第4回定例会（～13日）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13日	議会広報特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会運営委員会（総括）	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○
14日	議会活性化特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15日	議会議員研修会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19日	総務文教常任委員会（所管事務調査）	○	○	○	○	△	△	△	△	△	○
20日	議会広報特別委員会	○	○	○	○	○	○	私	○	○	○
21日	議会活性化特別委員会（タブレット部会・視察研修）	○	○	△	△	○	○	△	△	○	△
27日	議会活性化特別委員会（タブレット部会）	○	私	△	△	○	○	△	△	○	△
1月9日	議会活性化特別委員会・議員間討議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会広報特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16日	議会広報特別委員会（サポート部会）	○	私	△	○	△	○	△	△	○	△
17日	議会運営委員会	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○
	第1回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総務文教常任委員会（所管事務調査総括）	○	○	○	○	△	△	△	△	△	○
	産業建設常任委員会（所管事務調査総括）	○	△	△	△	○	○	○	○	○	△
19日	議会広報特別委員会（サポート部会）	○	○	△	○	△	公	△	△	○	△
23日	道内行政視察研修（浦幌町・新得町）（～24日）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：出席、欠席理由（公：公務、私：私用、病：病欠）
 なお、出席を求められないものは斜線表示としています。

議長コラム ③

「一言一行」

訓子府町議会議長 山田日出夫

タブレット導入と
その効果を目指す

町議会では、タブレット（携帯薄型端末機）の導入を検討中です。議会内にタブレット部会を設置し研究を開始、先進地の美幌町議会などに数回研修にも行きました。

タブレット導入の効果は、主に紙資料（議案や予算書、各種法令など）の削減で諸経費や事務量を減らすと共に、議会の情報を一元化、議員活動を活性化し、先進議会では効果を上げています。令和6年度中の本格稼働を想定しています。

課題としては、費用対効果、円滑な移行と行政との連携などです。今後も研究を重ね町民のみならずや行政の理解を得て、十分な改革の効果が出るよう努力いたします。



一言一行 普通でささやかな言葉と行いです

11月
臨時会
11月27日

牛サルモネラ症の 対策を支援！

条例改正や専決処分など6件、全員賛成により可決・承認



専決処分

◇家畜衛生管理事業……………150万円

牛サルモネラ症発生農場に対する「消石灰と消毒液の配布」、
町内畜産農家への「消石灰の配布」、町内酪農家への「生菌剤
の配布」にかかる費用。



条例の 一部改正

◇議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する
条例の一部改正

◇町長、副町長及び教育委員会の教育長の給与等
に関する条例の一部改正

◇職員の給与に関する条例の一部改正

以上の3件は、令和5年度人事院勧告に基づき職員は、給与の改定と
勤勉手当の支給割合を改定する。

議員、町長、副町長及び教育長は、期末手当の支給割合を改定する。

議会モニターを募集！

訓子府町議会基本条例では、町民の皆さんの声をお寄せいただいて今後の議会活動に反映
させていくために「議会モニター」を設置することとしております。

◎応募資格 18歳以上の町民の方（公務員、各種議会議員又は各種行政委員を除く）

◎募集人数 5人以内

◎任 期 委嘱の日から令和8年3月31日まで
※謝礼（年5,000円分の商品券）をお渡しする予定です。

◎職務内容 ◇『議会だより』『議会ホームページ』『議会YouTube配信』をご覧になった感
想、意見をお寄せいただきます。

◇議会の傍聴や議員との意見交
換などがあります。

詳しくは折り込みチラシ「議会モニターを募
集します」をご覧ください。



議会モニターの皆さんは
町民の意見を議会に届ける
大切な存在だよ
興味があれば
気軽に連絡してね

きかせて!

卓球同好会の皆さんに聞きました



せや たかお
瀬谷 隆夫さん
(旭町)

- ①人が親切で自然が素晴らしい。
- ②腹八分目、酒は少々、身体を動かす。
(ラジオ体操歴20年!)
- ③住んでいて希望の持てるまちになってほしい。



ふるや やえこ
古屋 八重子さん
(旭町)

- ①人口は少ないけれど、優しい人が多い。
- ②よく食べ、よく運動して、よく眠ること。
- ③活気のあるまちになってほしい。

みんなの



- ①農産物がおいしい。暑くて寒いところ。
- ②軽い運動を継続してすること。
- ③これからも、住民と役場の関係が近いものであってほしい。



たかはし みつる
高橋 満さん
(末広町)

- ①訓子府の好きなところは?
- ②健康の秘訣は?
- ③どんなまちにしたい?



わたなべ さつこ
渡辺 佐津子さん
(末広町)

- ①低料金で利用できるバス・ハイヤーなどお年寄りにとってもやさしく、メロン、はちみつ、コンソメ、玉ねぎなど特産品がたくさんあるまち。
- ②夏はパークゴルフ、冬は卓球、若がり学級を、お友達と楽しくやること。
- ③若い人たちが働ける場所があったらいいと思う。

町議会議員になっ
てからは、はや9か月
が過ぎました。
最初は緊張して震
えていた新人議員仲
間が、3回目の一般
質問では堂々と質問
している姿を見て、
私も同期として誇ら
しく思いました。
これからも先輩議
員、新人議員と共に
切磋琢磨しながら、
よりよい「まちづく
り」に貢献できるよ
うに努めていきたい
です。

吉野 美香



あ と が き

卓球は老化防止に効果アリ!



スポーツセンターで週2回汗を流しています。

